

# 第23回乳癌最新情報カンファランス プログラム

1日目 8月26日(金) 会場：講演会場(バンケットホール七里ヶ浜)

10:00～10:10 開会式

10:10～11:00 Session 1

司会：佐治 重衡（福島県立医科大学医学部 腫瘍内科学講座）

「乳癌に対する術後内分泌療法」

林田 哲（慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科）

共催：武田薬品工業株式会社

11:10～12:00 Session 2

司会：徳永えり子（国立病院機構九州がんセンター 乳腺科）

「ホルモン受容体陽性HER2陰性乳癌の術後薬物療法におけるアベマシクリブの意義と継続のコツ ～最新のガイドラインを踏まえて～」

中山 貴寛（大阪国際がんセンター 乳腺・内分泌外科）

共催：日本イーライリリー株式会社

12:10～13:00 ランチョンセミナー 1

司会：田口 哲也（京都府立医科大学 内分泌・乳腺外科）

「ルミナール乳癌術後補助療法 Up To Date」

新倉 直樹（東海大学医学部 外科学系 乳腺・腫瘍科学）

共催：エグザクトサイエンス株式会社

13:10～14:00 Session 3

司会：大野 真司（がん研究会有明病院 乳腺センター）

「ER(+)HER(-)転移・再発乳癌の治療ストラテジー」

岩田 広治（愛知県がんセンター 乳腺科部）

共催：ファイザー株式会社

14:10～15:00 Session 4

司会：野口眞三郎（兵庫県立西宮病院）

「乳癌内分泌療法の今昔 - 温故知新 -」

岩瀬 弘敬（熊本市立熊本市市民病院 特別顧問）

共催：日本化薬株式会社

15:10～16:00 **特別企画1**

司会：石川 孝（東京医科大学 乳腺科学分野）

**「J-START Up-dated and Breast Cancer Research」**

大内 憲明（東北大学大学院医学系研究科）

16:10～16:40 **特別企画2**

司会：紅林 淳一（川崎医療福祉大学 臨床工学科）

**「乳癌最新情報カンファランス「夏の学校」としての設立意義とその変遷」**

植野 映（つくば国際プレストクリニック）

**2日目 8月27日（土） 会場：講演会場（バンケットホール七里ヶ浜）**

9:00～9:50 **Session 5**

**「HR+HER2-MBCの薬物療法」**

司会：武井 寛幸（日本医科大学付属病院 乳腺科）

**「ホルモン受容体陽性乳癌診療における臨床的課題と今後の展望  
－基礎と細胞機構からの話題を踏まえて－」**

高田 護（千葉大学医学部附属病院 乳腺・甲状腺外科）

**「進化するLuminal乳癌の薬物療法と耐性化後の戦略」**

有賀 智之（東京都立駒込病院 外科（乳腺）・遺伝子診療科）

共催：エーザイ株式会社

10:00～10:50 **Session 6**

司会：石田 孝宣（東北大学大学院医学系研究科 外科病態学講座 乳腺・内分泌外科）

**「BRCA 遺伝子変異陽性乳がんにおける個別化医療」**

下村 昭彦（国立国際医療研究センター病院 乳腺・腫瘍内科）

共催：アストラゼネカ株式会社

11:00～11:50 **Session 7**

司会：神野 浩光（帝京大学医学部 外科学講座）

**「がん遺伝子パネル検査を用いた治療展望」**

池田 貞勝（東京医科歯科大学病院 がん先端治療部）

共催：中外製薬株式会社

12:00～12:50 **ランチョンセミナー2**

司会：佐伯 俊昭（埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科）

「乳がんとエクオールの上手な活用法」

土井 卓子（医療法人湘和会 湘南記念病院）

共催：大塚製薬株式会社

13:00～13:50 **Session 8**

司会：三好 康雄（兵庫医科大学 乳腺・内分泌外科）

「HER2陽性転移・再発乳癌に対する抗HER2療法」

山本 豊（熊本大学病院 乳腺・内分泌外科）

共催：第一三共株式会社

14:00～14:50 **特別企画3**

司会：小川 朋子（三重大学医学部附属病院 乳腺センター）

「乳腺外科医が手術をどこまでできるか、やるべきか」

藤本 浩司（千葉大学 臓器制御外科）

15:00～15:50 **ディベート**

「N1 症例、NAC で cCR 郭清するか しないか」

司会：海瀬 博史（東京医科大学茨城医療センター 乳腺科）

「腋窩リンパ節転移を伴う乳癌のNAC後の腋窩手術について  
～腋窩郭清を推奨の立場から～」

坂井 威彦（がん研究会有明病院 乳腺センター 乳腺外科）

「cN1 症例、NAC で cCR 郭清するか しないか：郭清しない」

松本 暁子（帝京大学医学部 外科）

15:50～ **ベストポスター賞表彰・閉会式**

## デジタルポスター(一般演題)

### Biomarker

**P01 乳癌AYA世代特異的な予後予測バイオマーカーとしてのGALNT1遺伝子発現の検討**

<sup>1</sup>横浜市立大学附属病院 乳腺外科, <sup>2</sup>Roswell Park Comprehensive Cancer Center

○押 正徳<sup>1</sup>, 笹本真覇人<sup>1</sup>, 山田顕光<sup>1</sup>, 高部和明<sup>2</sup>, 遠藤 格<sup>1</sup>

**P02 術前化学療法後にHER2陰転化し、術後化学療法の選択に苦慮した乳癌の1例**

山梨大学医学部 外科学講座第1教室

○中山裕子, 中田晴夏, 芦沢直樹, 高橋ひふみ, 井上慎吾, 市川大輔

**P03 進行・再発乳癌患者におけるエリブリンの抗腫瘍免疫に与える影響の検討**

兵庫医科大学 乳腺・内分泌外科

○永橋昌幸, 阿竹優紗, 服部 彬, 金岡 遥, 文亜也子, 福井玲子, 尾澤宏美, 藤本由希枝, 樋口智子, 今村美智子, 村瀬慶子, 高塚雄一, 黒岩真美子, 小松美希, 三好康雄

**P04 センチネルリンパ節に転移を伴うHR陽性HER2陰性乳癌における術後アベマシクリブの適応に関する検討**

<sup>1</sup>横浜市立大学附属市民総合医療センター, <sup>2</sup>横浜市立大学医学部 消化器・腫瘍外科学,

<sup>3</sup>横浜市立大学附属市民総合医療センター 病理診断科, <sup>4</sup>東京医科大学 乳腺科

○川島 圭<sup>1</sup>, 成井一隆<sup>1</sup>, 笹本真覇人<sup>2</sup>, 藤原淑恵<sup>1</sup>, 足立祥子<sup>1</sup>, 押 正徳<sup>2</sup>, 山本晋也<sup>1</sup>, 山田顕光<sup>2</sup>, 田辺美樹子<sup>3</sup>, 石川 孝<sup>4</sup>, 遠藤 格<sup>2</sup>

### HBOC

**P05 BRCA陽性例における遺伝カウンセリングの検討 ～原発乳癌とHER2陰性転移再発乳癌の比較～**

兵庫県立尼崎総合医療センター 乳腺外科

○池田真子, 諏訪裕文, 木曾末厘乃, 太治智愛, 山口あい, 泉 愛

**P06 当院乳腺外科におけるHBOCマネジメントの現状**

<sup>1</sup>横浜新緑総合病院 乳腺外科, <sup>2</sup>横浜新緑総合病院 消化器外科

○大地哲也<sup>1</sup>, 酒巻香織<sup>1</sup>, 太田郁子<sup>1</sup>, 齊藤修治<sup>2</sup>

**P07 複数癌が同時期に診断されたBRCA2陽性男性乳癌の一例**

総合病院土浦協同病院 乳腺外科

○佐川倫子, 長内孝之

### 合併症

**P08 トラスツズマブバイオシミラーとパクリタキセル投与後に間質性肺炎が生じた1例**

<sup>1</sup>亀田総合病院 乳腺科, <sup>2</sup>順天堂大学 乳腺腫瘍学講座, <sup>3</sup>木更津乳腺クリニック・さか本

○松本 築<sup>1</sup>, 浅野裕子<sup>1</sup>, 渡邊純一郎<sup>2</sup>, 渡邊ゆきの<sup>1</sup>, 伊藤詩歩<sup>1</sup>, 関 裕誉<sup>1</sup>, 中村 央<sup>1</sup>, 梨本実花<sup>1</sup>, 越田佳朋<sup>1</sup>, 坂本正明<sup>1,3</sup>, 黒住昌史<sup>1</sup>, 町田洋一<sup>1</sup>, 福間英祐<sup>1</sup>

**P09 再発乳癌化学療法中にHelicobacter cinaedi感染症を起こした1例**

那覇市立病院 外科

○小野亮子, 宮国孝男

- P10 術後タモキシフェン投与により脂肪肝を発症し中止により改善した乳癌の1例**  
斗南病院 呼吸器・乳腺外科  
○川田将也, 林 諭史

## 検査・病理

- P11 プロントタイプ・トモシンセシスVAB(トモバイオプシー)の使用経験と手技上の工夫および30例のまとめ**

<sup>1</sup>山王台病院 乳腺外科, <sup>2</sup>山王台病院 外科, <sup>3</sup>山王台病院 第一クリニック,  
<sup>4</sup>横浜旭中央総合病院 乳腺外科  
○櫻井 修<sup>1</sup>, 幕内幹男<sup>2</sup>, 上道 治<sup>2</sup>, 室伏雅之<sup>3</sup>, 鈴木明彦<sup>2</sup>, 難波義知<sup>2</sup>, 山田広輔<sup>2</sup>,  
小野田敏尚<sup>4</sup>

- P12 針生検後に自然退縮を認めた浸潤性乳管癌の一例**

<sup>1</sup>横須賀共済病院 外科, <sup>2</sup>横須賀共済病院 病理科, <sup>3</sup>横浜市立大学附属病院 乳腺外科  
○笹本真覇人<sup>1</sup>, 山田顕光<sup>1</sup>, 押 正徳<sup>3</sup>, 鈴木千穂<sup>1</sup>, 太田郁子<sup>1</sup>, 吉田謙一<sup>1</sup>, 矢毛石真由美<sup>2</sup>,  
津浦幸雄<sup>2</sup>, 舛井秀宣<sup>1</sup>

- P13 局所再発をきたした乳腺間質肉腫の一例**

総合上飯田第一病院 乳腺外科  
○菅沼翔子, 窪田智行, 雄谷純子

- P14 高齢者で増大発症し乳腺紡錘細胞癌を疑った1例**

東京医科大学八王子医療センター  
○天谷圭吾, 山田公人, 岩井真花

- P15 乳腺アポクリン癌の一例**

<sup>1</sup>明治国際医療大学 病理学教室, <sup>2</sup>愛仁会高槻病院 病理診断科,  
<sup>3</sup>明治国際医療大学 外科学教室  
○澤谷友香理<sup>1</sup>, 後藤渉子<sup>1</sup>, 大久保貴子<sup>2</sup>, 神山 順<sup>3</sup>

- P16 乳癌症例におけるマンモグラフィの圧迫乳房厚の臨床学的意義についての検討**

<sup>1</sup>がん研究会有明病院 乳腺外科, <sup>2</sup>がん研究会有明病院 超音波検査部,  
<sup>3</sup>がん研究会有明病院 画像診断部, <sup>4</sup>がん研究会がん研究所 病理部,  
<sup>5</sup>がん研究会有明病院 病理部, <sup>6</sup>がん研究会有明病院 乳腺センター  
○中村 暁<sup>1</sup>, 宮城由美<sup>1</sup>, 高橋洋子<sup>1</sup>, 高畑史子<sup>1</sup>, 國分優美<sup>2</sup>, 加藤千絵子<sup>2</sup>, 圓岡有里<sup>2</sup>,  
菊池真理<sup>3</sup>, 五味直哉<sup>3</sup>, 大迫 智<sup>4,5</sup>, 上野貴之<sup>1</sup>, 大野真司<sup>6</sup>

## 治療マネジメント

- P17 トリプルネガティブ乳癌術後のオリゴ肺転移に対して陽子線治療を行った1例**

<sup>1</sup>JA 岐阜厚生連東濃厚生病院 外科, <sup>2</sup>公立陶生病院 外科,  
<sup>3</sup>JA 岐阜厚生連東濃厚生病院 病理診断科  
○山村和生<sup>1</sup>, 宮嶋則行<sup>2</sup>, 初川嘉経<sup>1</sup>, 田中健太<sup>1</sup>, 岡崎泰士<sup>1</sup>, 山本希誉仁<sup>1</sup>, 大谷 聡<sup>1</sup>,  
佐賀信介<sup>3</sup>, 安藤修久<sup>1</sup>

**P18 異時性両側乳癌に対しシンプルな手技で対側乳房との対称性を得ることができた乳房温存手術の1例**

三重大学医学部附属病院 乳腺外科

○渡邊紗理, 金森春佳, 吉川美侑子, 木本真緒, 今井奈央, 石飛真人, 小川朋子

**P19 乳癌再発例に対する経動脈性の治療：IGTクリニックにおける経験**

IGTクリニック

○堀 信一, 岡 秀斗, 堀 篤史, 中村達也, 出嶋育朗

**P20 意志決定支援に難渋した知的能力障害を有する進行乳癌の1例**

地方独立行政法人那覇市立病院 外科

○宮国孝男, 小野亮子

**P21 妊娠後期に乳房切除術を施行した早期乳癌の一例**

東京医科大学病院八王子医療センター 乳腺科

○岩井真花, 山田公人, 天谷圭吾

**P22 乳癌脊椎転移に対して外科的手術を施行した3例 リエゾン治療の試み**

<sup>1</sup>川崎医科大学 乳腺甲状腺外科, <sup>2</sup>川崎医科大学 脊椎・災害整形外科

○三上剛司<sup>1</sup>, 山本 裕<sup>1</sup>, 中西一夫<sup>2</sup>, 常 梓<sup>1</sup>, 福間佑菜<sup>1</sup>, 岸野瑛美<sup>1</sup>, 緒方良平<sup>1</sup>,  
小池良和<sup>1</sup>, 惣田麻衣<sup>1</sup>, 野村長久<sup>1</sup>, 田中克浩<sup>1</sup>, 平 成人<sup>1</sup>

**P23 Pulmonary Tumor Thrombotic Microangiopathyについて～当院の診療経験を交えての検討～**

<sup>1</sup>がん研究会有明病院 乳腺内科, <sup>2</sup>がん研究会有明病院 乳腺外科,

<sup>3</sup>がん研究会有明病院 乳腺センター

○川井沙織<sup>1</sup>, 小林隆之<sup>1</sup>, 西村明子<sup>1</sup>, 尾崎由記範<sup>1</sup>, 細永真理<sup>1</sup>, 小林 心<sup>1</sup>, 原文堅<sup>1</sup>,  
上野貴之<sup>2</sup>, 高野利実<sup>1</sup>, 大野真司<sup>3</sup>

## 内分泌療法

**P24 肺転移再発後フルベストラント単剤で7年間経過している1例**

<sup>1</sup>横須賀共済病院 外科, <sup>2</sup>横浜市立大学 消化器・腫瘍外科, <sup>3</sup>横須賀共済病院 病理診断科

○岡野菜由<sup>1</sup>, 鈴木千穂<sup>1</sup>, 笹本真覇人<sup>1,2</sup>, 山田顕光<sup>1,2</sup>, 太田郁子<sup>1</sup>, 吉田謙一<sup>1</sup>, 舛井秀宣<sup>1</sup>,  
矢毛石真由美<sup>3</sup>, 津浦幸夫<sup>3</sup>

**P25 進行乳癌にプロセキソールが著効した一例**

<sup>1</sup>東京医科大学茨城医療センター 乳腺科, <sup>2</sup>東京医科大学病院 乳腺科,

<sup>3</sup>東京医科大学八王子医療センター 乳腺科

○北川麻子<sup>1</sup>, 海瀬博史<sup>1</sup>, 石井海香子<sup>2</sup>, 松本 望<sup>2</sup>, 岩井真花<sup>3</sup>, 安達佳世<sup>2</sup>, 小山陽一<sup>2</sup>,  
織本恭子<sup>2</sup>, 上中奈津希<sup>2</sup>, 浅岡真理子<sup>2</sup>, 寺岡冴子<sup>2</sup>, 上田亜衣<sup>2</sup>, 河手敬彦<sup>2</sup>, 山田公人<sup>3</sup>,  
石川 孝<sup>2</sup>

**P26 術前内分泌療法によりpCRが得られた3症例の検討**

<sup>1</sup>日本医科大学 乳腺外科, <sup>2</sup>日本医科大学 放射線科, <sup>3</sup>日本医科大学 病理診断科

○小林光希<sup>1</sup>, 栗田智子<sup>1</sup>, 范姜明志<sup>1</sup>, 佐野恵美<sup>1</sup>, 関谷健太<sup>1</sup>, 山川珠実<sup>1</sup>, 片山結美香<sup>1</sup>,  
加藤世奈<sup>1</sup>, 村上隆介<sup>2</sup>, 坂谷貴司<sup>3</sup>, 大橋隆治<sup>3</sup>, 武井寛幸<sup>1</sup>

## 化学療法

### P27 当院のDose-Dense化学療法の検討

<sup>1</sup>NTT東日本札幌病院 外科, <sup>2</sup>札幌駅前しきしま乳腺外科クリニック

○市之川一臣<sup>1</sup>, 田路悠太<sup>1</sup>, 八木優樹<sup>1</sup>, 林真理子<sup>1</sup>, 高野博信<sup>1</sup>, 道免寛充<sup>1</sup>, 岩村八千代<sup>1</sup>,  
山田秀久<sup>1</sup>, 敷島裕之<sup>2</sup>

### P28 術前dose-dense化学療法により病理学的完全奏効が得られたトリプルネガティブ乳癌の1例

<sup>1</sup>市立甲府病院 外科, <sup>2</sup>市立甲府病院 病理診断科, <sup>3</sup>山梨大学 第一外科

○丸山孝教<sup>1</sup>, 宮田和幸<sup>2</sup>, 芦沢直樹<sup>3</sup>, 中山裕子<sup>3</sup>, 井上慎吾<sup>3</sup>, 市川大輔<sup>3</sup>

### P29 HER2陽性再発乳癌に対しペバシズマブ+パクリタキセル療法が奏功した1例

<sup>1</sup>弘前大学医学部 乳腺外科, <sup>2</sup>弘前総合医療センター

○西村顕正<sup>1</sup>, 岡野健介<sup>1</sup>, 鈴木貴弘<sup>2</sup>, 丹場太陽<sup>1</sup>, 袴田健一<sup>1</sup>

### P30 HER2陽性進行再発乳癌に対するTrastuzumab Deruxtecanの使用経験

岡山大学病院 乳腺内分泌外科

○中本翔伍, 岩本高行, 岩谷胤生, 高橋侑子, 鈴木陽子, 宇野摩耶, 吉岡 遼, 大谷悠介,  
戸嶋 圭, 枝園忠彦

### P31 臨床試験の実施体制の構築と研究資金について -トリプルネガティブ乳がんのカルボの試験の経験と職務経験から-

和歌山県立医科大学 臨床研究センター

○谷野裕一

### P32 オラパリブが有効であった乳癌脳転移・癌性髄膜炎の1例

厚生連高岡病院 外科

○尾山佳永子